

明治大学文学部・テンブル大学ジャパンキャンパス共同
連続講座

Meiji University School of Arts and Letters-Temple University Japan campus
Joint Lecture Series

Sexuality Issues - Global Perspectives

セクシュアリティの諸課題

グローバルな視座から

日本では、人文社会科学分野でも医学保健分野などでも、セクシュアリティの研究への関心は低いままで推移し、世界的な研究水準と
の差はますます大きくなってきました。また現実にもセクシュアリティの面で悩みや苦しみをもっている人たちは少なくあり
ませんが、学問研究に支えられた社会的知が共有されていないために、人々の苦悩は手つかずのままに置かれがちです。

このたび、明治大学文学部・テンブル大学ジャパンキャンパスでは、共同連続講座を開講します。日本社会のセクシュアリティの現
状をさまざまな専門領域の講師が、世界的な研究結果をとりいれつつ分析し、参加者とともにセクシュアリティを学問的に考える
営みを始めます。セクシュアリティをタブー視や「色もの」視するのはまったく異なる見方が示されるでしょう。

各分野の研究者、臨床家、学生など、多くの方の参加をお待ちしています。(大学の正式な単位にはなりません。)

at Meiji Univ. Surugadai Campus Global Hall

第1回 2019年1月28日(月) 18:30~20:00 明治大学駿河台校舎 グローバルホール



Dariusz Piotr Skowronski ダリュシュ ピオトゥル スコブロインスキー

(Temple University, Assistant Professor 臨床心理学・ヒューマンセクソロジー)

「セクソロジー入門 カップルの性的問題とそれへの臨床的介入」(言語: 英語 日本語スライド付)

The Introduction to Sexology and Couples Sexual Problems and Clinical Interventions.

初回は、人間の性がどのような表れ方をするのかへの、心理学的・医学的・
また社会的文化的な側面への、学際的で包括的な見方に基づいた、ヒュー
マンセクシュアリティへの現代的アプローチと臨床セクソロジーの紹介をしま
す。特に焦点を当てるのは、カップルの性的問題へのアセスメントと対処です。
臨床的セクソロジー領域でなされる臨床的介入、そして、性的なウェルビー
イング(健康・幸福)を向上させるのに用いられる現代のカウンセリングアプ
ローチの概要をお話します。

The presentation introduces the modern approaches to human sexuality and
clinical sexology, based on the interdisciplinary and comprehensive perspectives
on psychological, medical, social and cultural aspects of sexual expressions.
The focus of the presentation is placed on the assessment and treatment of
couples' sexual issues and it offers the outline of clinical interventions offered in
the clinical sexology field, as well as modern counseling approaches used to
improve the sexual well-being.



● **第2回 2019年2月7日(木) 18:30~20:00** テンプル大学ジャパンキャンパスホール (麻布十番駅より徒歩5分)

平山満紀 Maki Hirayama(明治大学文学部准教授 社会学)「近代化、西洋化以前の日本におけるセクシュアリティの慣習とその意味世界」(言語: 英語)

The Customs and the Universe of Meaning of the Japanese Sexuality before the Era of Modernization and Westernization.

● **第3回 2019年3月28日(木) 18:30~20:00** テンプル大学ジャパンキャンパスホール

Alice Pacher(明治大学大学院文学研究科博士後期課程 社会学)「現代の日本とドイツ語圏の国々における性的親密さ(あるいはその
無さ)を考える:セックスレスカップルのインタビュー結果より」(言語: 英語)

**An Exploration of (No) Sexual Intimacy in Contemporary Japan and German-Speaking Countries: Introducing Interview Results about Sexless
Couples.**

● **第4回 2019年4月10日(水)** 明治大学駿河台キャンパス(詳細後日)

森木美恵 Yoshie Moriki(国際基督教大学上級准教授 文化人類学)「日本の家族における『川の字就寝』とセクシュアリティ」(言語: 英語
日本語スライド付) **Kawanoji-sleeping Practice and Sexuality in the Japanese Families.**